

決算早期化を実現する「経理・決算の仕組み」の作り方

開催にあたって

「決算早期化」のみならず、「働き方改革」「残業削減」の社会的要請がありますが、現状、「決算早期化」「決算効率化」を達成している企業は増えていません。経理部の人材不足も深刻化しています。そんな中、効率的に「決算早期化」を実現するためにはどうしたら良いのか、本セミナーでは「監査する側」と「監査される側」の両方の経験を持ち、決算早期化のコンサルティング業務に従事している講師が、今までの体験をもとに決算早期化を達成する方法を、先進事例を交えながら分かりやすく解説します。

日時 2019年12月18日(水)
10:00~17:00(1日/6H)

会場 東京・代々木・本会内セミナー室
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8(下図参照)
TEL (03) 3403-1972(直)

講師 武田公認会計士事務所 所長/公認会計士
武田 雄治 氏

対象 CFO、経理財務部門、経営企画部門

主催 一般社団法人 日本経営協会

申込要領

参加料(テキスト・資料代含む)	参加料	消費税	合計
日本経営協会会員(1名)	30,000円	3,000円	33,000円
一般(1名)	37,000円	3,700円	40,700円

※2019年10月1日からの消費税引き上げを前提としております。

会員入会手続きについて

入会の詳細および特典については、ホームページの「会員検索/ご入会のご案内」をご参照ください。

早割・複数について【最大4,400円(税込)割引】

- ・早割(早期申込割引)お申込みされた講座のうち、開催日がお申込み日より2ヵ月以上先の講座について参加料を1講座1名あたり2,200円(税込)割引させていただきます。
- ・複数(複数申込割引)複数名のお申込みで、参加料を1名あたり2,200円(税込)割引いたします。(ただし、同時にお申込みのみに限ります)
- ・2019年10月1日からの消費税引き上げを前提としております。

申込・支払方法

参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送又はFAXにてお申込みください。追って、振込口座名を記載した請求書と参加券をご派遣責任者(連絡担当者)までお送りします。不着の場合は必ず電話にて確認ください。参加料のお振込みは原則として請求書に記載されましたお支払期限までをお願いします。

- 振り込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- 万一ご都合が悪くなった場合は代理の方がご出席ください。
- 教材は原則として当日会場にてお渡しします。
- 参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては中止・延期させて頂く場合があります。すでにお振込の場合は、全額返金させていただきます。
- 録音録画、撮影等は原則として出来ません。ご了承ください。(特記の場合を除く)

キャンセルについて

開催日の3営業日前からは30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡が無く欠席の場合は、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

WEBお申込みの流れ

- ① 一般社団法人日本経営協会 ホームページ <http://www.noma.or.jp>
- ② 「セミナー/講座」を選択
- ③ 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- ④ ご希望セミナーを検索。ご希望のセミナー名をクリック。
- ⑤ ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- ⑥ お申込みをいただきますと、確認メールが届きます。



お申込み・お問合せ先 一般社団法人 日本経営協会
企画研修グループ ●担当: 緒方
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
TEL (03) 3403-1972(直) FAX (03) 3403-8417
E-mail: tms@noma.or.jp URL <http://www.noma.or.jp>

一般社団法人日本経営協会 企画研修グループ宛

FAX (03) 3403-8417

年 月 日

事務局
使用欄

No.

参加申込書

決算早期化を実現する「経理・決算の仕組み」の作り方

13891

2019.12/18
10:00開講
NOMA

法人名	フリガナ	TEL () - ()	(ご所属・役職)
		FAX () - ()	(ご担当者名)
所在地	〒	<input type="checkbox"/> 日本経営協会会員 <input type="checkbox"/> 一般 (該当する□に✓印をお付け下さい)	(E-mail)
		業種	
		従業員数	
参加者氏名	所属・役職名	早・複割	E-mail
フリガナ		早・複	
フリガナ		早・複	
フリガナ		早・複	

※参加申込書にご記入いただいた情報は、右記の目的に使用させていただきます。①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなどの本会事業のご案内 ※なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。 □不要 ※今後、E-mailによるご案内も予定しています。ご希望の方は、ご記入ください。

プログラム内容

1. 決算早期化を実現している会社の特徴

- 単体決算の特徴
- 連結決算の特徴
- 開示業務の特徴
- 会計監査の特徴
- その他の特徴

2. 決算早期化を達成できない原因と解決策

- 決算早期化を阻害するボトルネックとは
- 決算が全体的に遅い会社の原因と解決策
- 単体決算が遅い会社の原因と解決策
- 連結決算が遅い会社の原因と解決策
- 開示業務が遅い会社の原因と解決策
- 会計監査に時間がかかりすぎている会社の原因と解決策

3. 決算早期化を実現する「経理・決算の仕組み」の作り方

- 経理部は価値ある情報を出荷する「情報製造業」である。
- 決算早期化達成企業の経理部の在り方
- 経理部の在り方と決算早期化の関係
- 経理部の「7つの業務」からみる決算が遅延する根本的な原因

4. 決算早期化を実現するアウトプット事例

- アウトプット資料の見直し、効果
- アウトプット資料の他社事例
- 決算早期化を実現するための財務分析の方法
- 財務分析の事例紹介

5. 決算早期化を実現する「決算業務のマクドナルド化」

- マクドナルドは究極の早期化モデル
- 決算早期化達成企業の経理部の人材と人材育成方法
- マクドナルド化後の業務分担

6. 質疑応答

※当日、サブテキストとして講師著『「経理の仕組み」で実現する決算早期化の実務マニュアル(第2版)』(中央経済社)をさしあげます。

講師プロフィール

武田公認会計士事務所 所長/公認会計士 たけだ ゆうじ 武田 雄治 氏

大手監査法人、東証上場企業の財務経理部門に勤務の後、2005年に独立。現在、武田公認会計士事務所所長。

「経理を変えれば会社は変わる」の信念のもと、多くの上場企業の会計コンサルティングを行い、経営者・経理担当者から圧倒的な支持を受けている。特に、決算早期化、IFRSの分野では第一人者と称され、セミナーはこれまで3,000人以上が来場、多くの方が「目から鱗が落ちた」と絶賛。ブログ『CFOのための最新情報』は月間のべ10万人以上が閲覧。

主な著書は、『先行開示事例から学び取る IFRS導入プロジェクトの実務』(中央経済社)、『決算早期化が実現する7つの原則』(中央経済社)、『社長のための1年で会社を黒字にする方法』(日本実業出版社)など多数。

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。